

学校 東雲 (しのめ)

だより



TEL 31-3170 31-3180 FAX 32-1130 http://hachinohe.ed.jp/higasi_j/

※東中学校の情報は、ホームページやブログでも公開しております。是非ご覧ください。

市中体夏季大会「いざ、出陣！」

昨日は、6月16日(土)～18日(月)の日程で行われる第63回八戸市中学校体育大会夏季大会にむけた壮行式が行われました。

約90名の保護者の方々に見守られながら、230名ほどの応援団(1年生も含まれます)の声援を受けて、約230名の選手団が行進や決意表明に躍動しました。特に、水泳部部長の小田克章君と女子バスケットボール部部長の安田春花さんの選手宣誓は、これまでの2年2か月の思いと保護者・先生・後輩への感謝の気持ちがこもった素晴らしいものでした。また、中心となって応援団の指導をしている蛭田先生によると、今年の応援団は「ひと味違う」のだそうです。特に「1年生は、例年にも増して声を出し、さらに反り返る姿勢も最高なのだ」ということでした。そういえば、一昨日の東運動公園での応援・行進練習でも、応援団の声が離れた学校まで届いていました。本当に凄いことです。

このような中で迎える市中体夏季大会です。小田君と安田さんの選手宣誓にもあったように、様々なドラマがあったはずですが、それを乗り越えてきたからこそ、明日からの戦いに臨めるのです。保護者の皆様にも、これまでいろいろな場面で、目に見えない部分も含めて、本当に多岐にわたるご支援をいただきました。本当にありがとうございます。生徒たちも、そのような感謝の気持ちを胸に、どのような結果となっても、納得したうえでそれを将来の糧とできるような大会にしてくれると思います。保護者の皆さん、3日間の熱い戦いへのご声援、よろしく願いいたします。

(市中体夏季大会期間中の各部の結果は、午後6時以降、ブログに掲載いたします。)

壮行式 選手宣誓全文

二人：宣誓、我々選手一同は、
 小田：3年生にとって最後の夏が目前に迫り、
 安田：今、熱い思いが胸にこみ上げています。
 小田：夢中で先輩方の背中を追いかけた1年目の夏。強く、頼もしい先輩方が成し遂げた水泳部の三連覇。大好きな水泳を続けるために、学区を越えて東中に入学した僕にとって、あのかっこいい姿があこがれであり、目標となりました。
 安田：勝つことの難しさを知った2年目の夏。つらく厳しい練習に励んだ先輩達と、一緒に流したあの悔し涙。優勝カップにこそ届きませんが、校長先生には『総合優勝』と認められ、東中生として誇りを感じることができました。
 小田：多くの出会いと経験を通じて迎える3年目の夏。『勝ちたい』という焦りと『本当に自分が部長でいいのか』という不安を感じ、部員を上手にまとめられないことが悔しくて、情けなくて、部長を投げ出したいと思ったこともあります。
 安田：『伝統を引き継がなければ』という責任と、『自分がしっかりしなきゃ』というプレッシャーを感じ、毎日悩み、自分の感情をコントロールできないことがつらくて、苦しくて、仲間と心が離れたこともありました。
 小田：そんな自分達を、厳しくも優しく支え、導いてくれたのは、先生、コーチ、保護者の方々でした。
 安田：そして、この最後の夏を迎えることができたのは、互いに信じあい助け合えた最高の仲間と後輩達がいたからです。
 小田：ともに笑おう！最後の瞬間まで攻め続け、悔いを残さず完全燃焼することで！
 安田：ともに泣こう！仲間と一緒にプレーできたことへの喜びを感じて！
 小田：先生方、見ててください！全ての想いを力にかけて僕たちが八戸一となる姿を！
 安田：保護者の皆さん、見ててください。皆さんの支えのおかげで成長した私たちの姿を！
 小田：今、颯爽たる姿で青春の1ページを駆け抜け、
 安田：今、言葉にできないほどにあふれる感謝の気持ちを胸に、
 二人：正々堂々と最後まで戦い抜くことを、ここに誓います。
 (平成24年6月14日 水泳部部長 小田克章 女子バスケットボール部部長 安田春花)

